

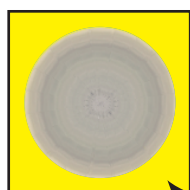
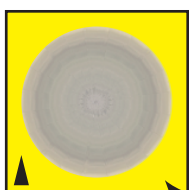
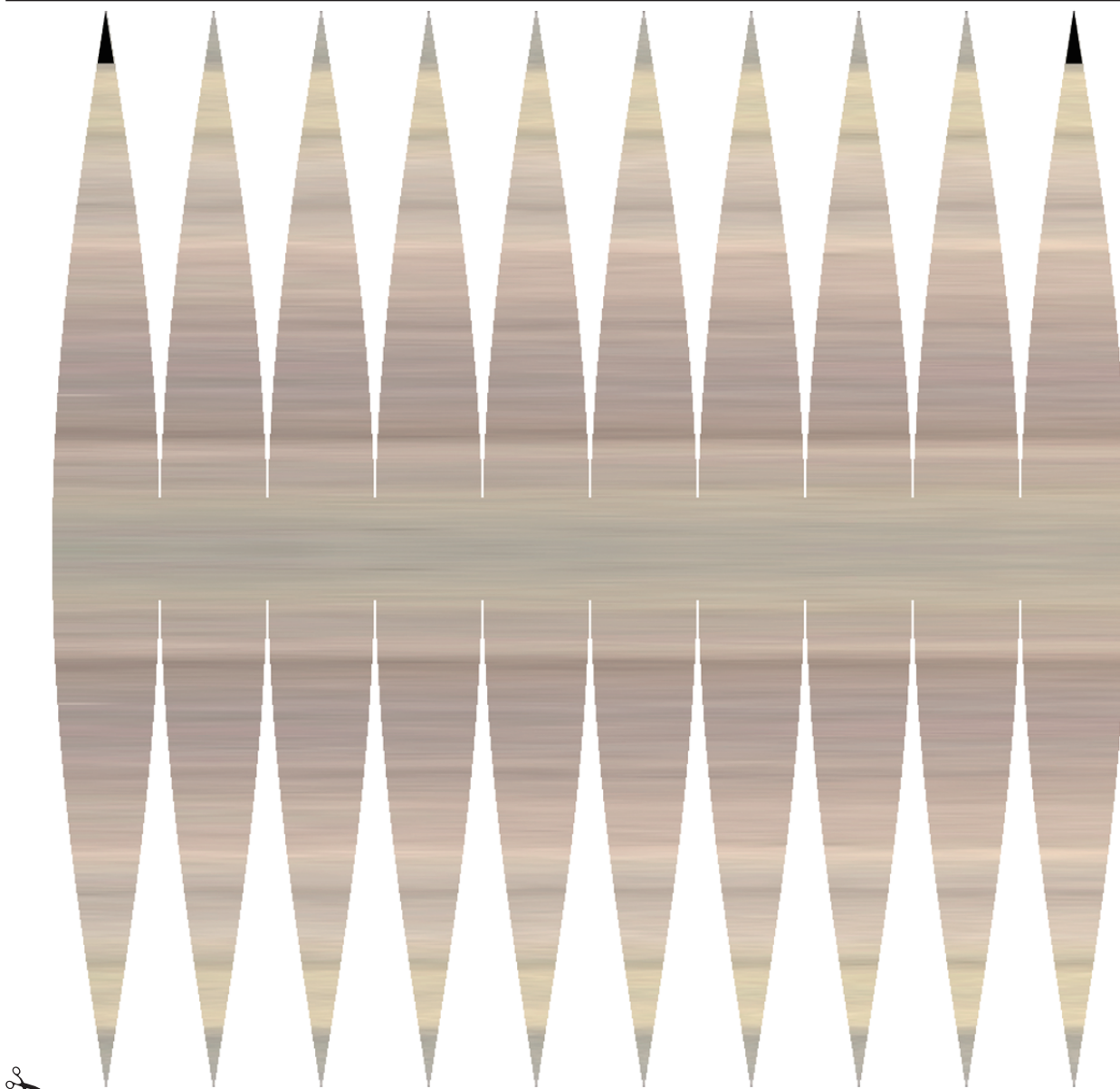
土星儀（その 1）



星の子館

土星は太陽から数えて 6 番目の惑星で、太陽の周りを 30 年かけてまわっています。直径は地球の約 10 倍で、地球のようなかたい地面はありません。

土星の特徴である環は、氷や岩の小さなかたまりが集まってできています。環の幅は何万kmもありますが、厚さは 100m ほどしかないので、地球から環の側面が見える時期には、「環のない土星」が見えることもあります。

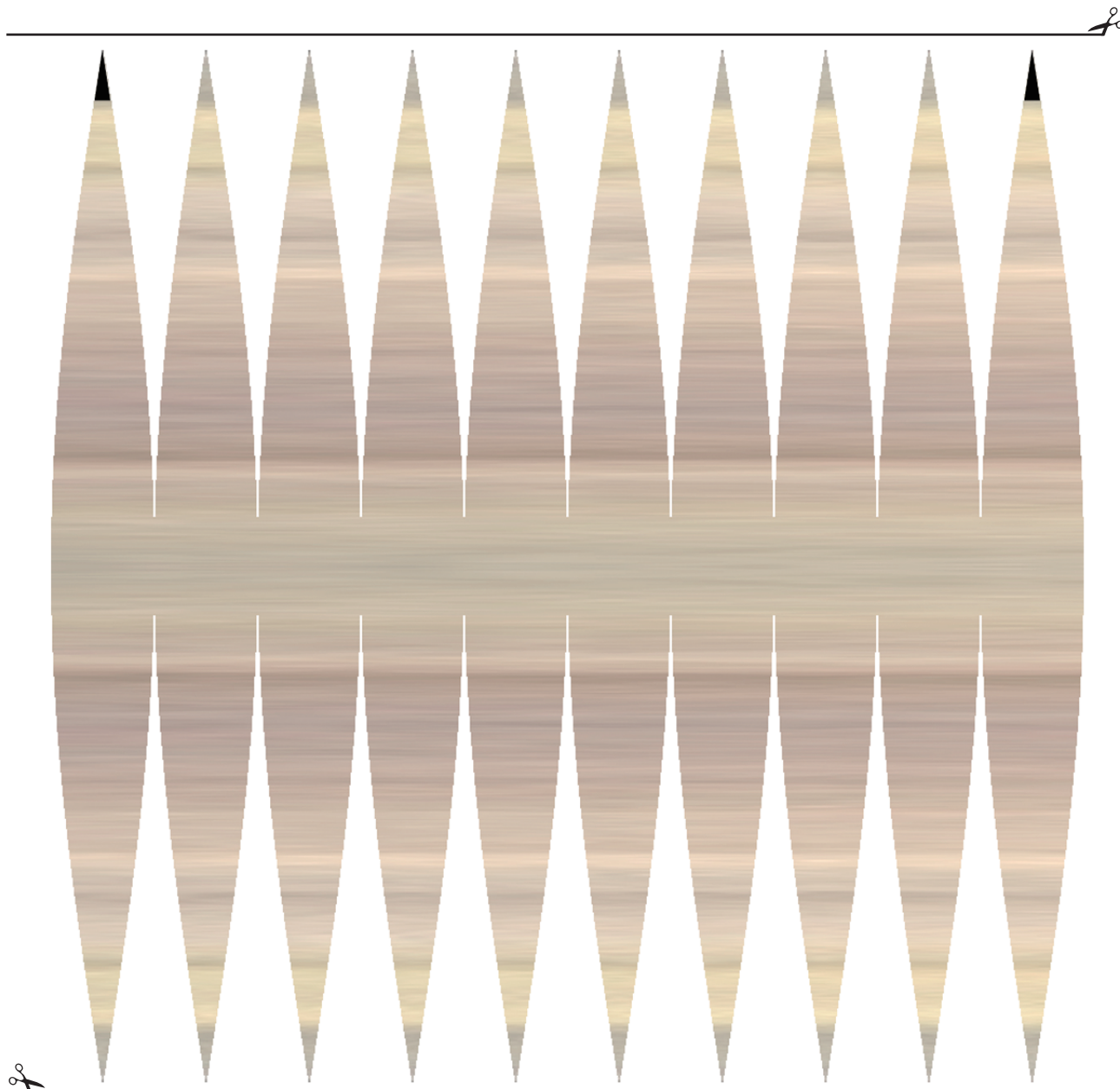


北極と南極のパーツ（一番最後に使います）

四角く切り取った後、うらに両面テープをはってから中の部分を丸く切り取ります。

型紙を球にはり終わった後で、「みかんのヘタ」のように、型紙の▲印ともようを見ながら、それぞれはりつけてください。

土星儀（その2）



のりしろ

惑星儀No.6 【土星】

作成：姫路市宿泊型児童館『星の子館』

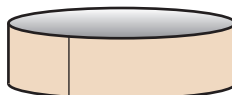
原図：土星探査機カッシーニの画像を元にしたオリジナル



この惑星儀にあわせた地球の大きさ

★飾るための台

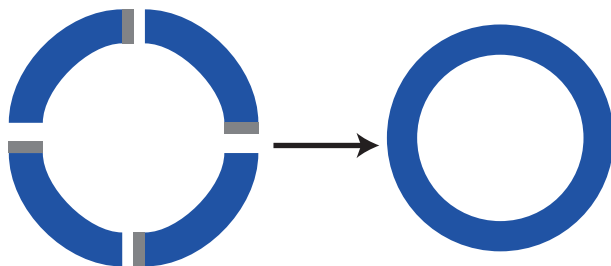
切り取ってのりをつけて、はり合わせてリングにします



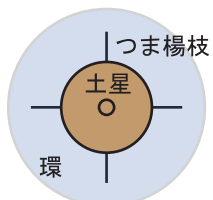
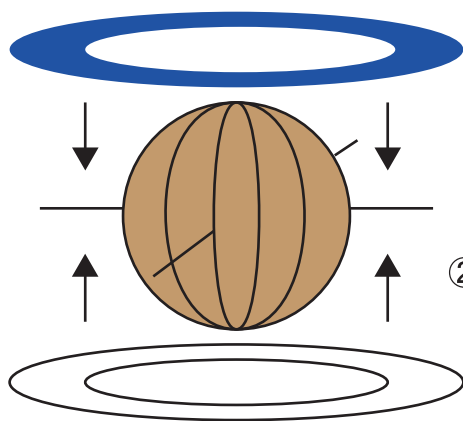
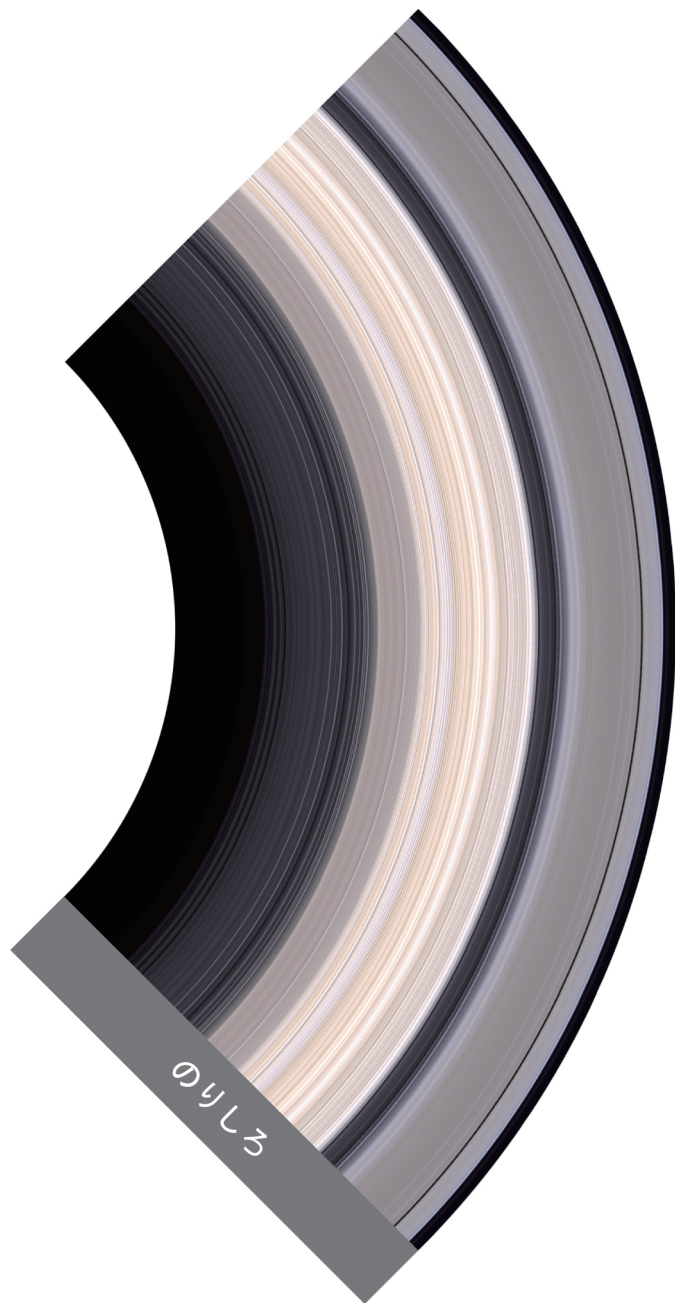
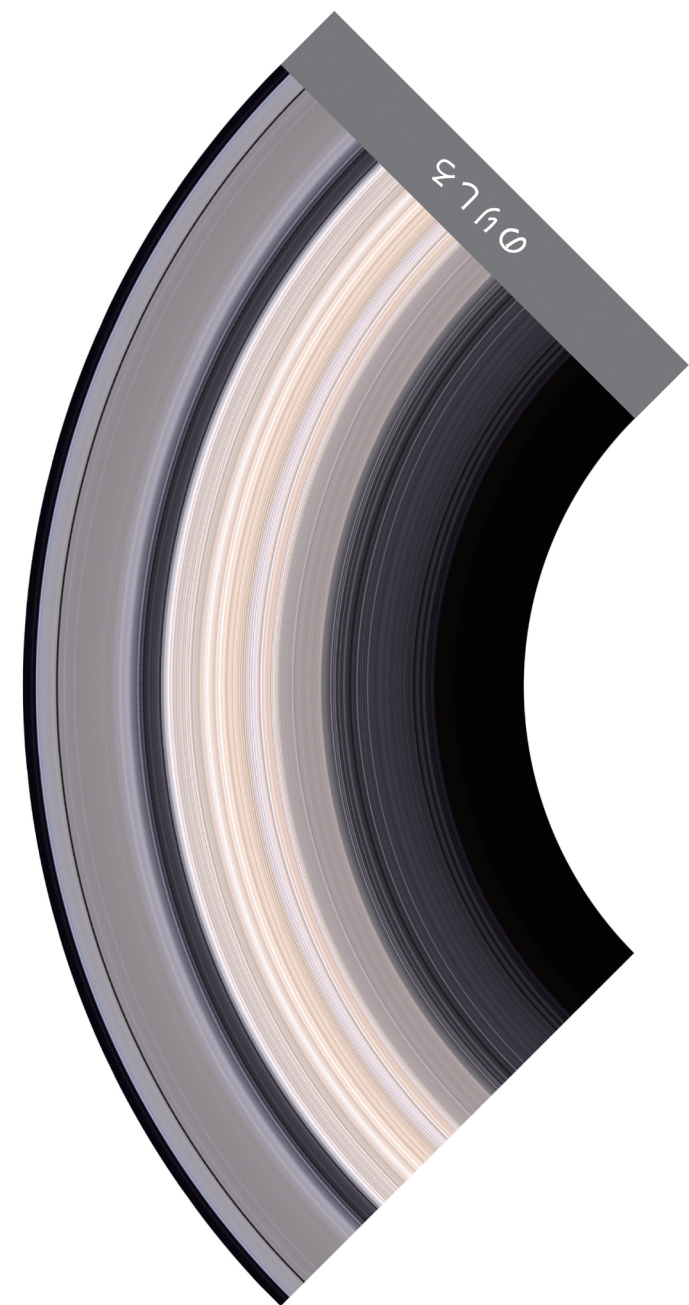
土星儀（その3）

◎この用紙は、できれば厚めの紙に

4枚印刷してください（部品が8枚いります）



①4枚ずつはりあわせて、環を2個作ります ✓



上から見たところ

②土星につま楊枝を4本さして、2枚の環ではさみます。紙が薄い時は、あいだに厚紙をはさむと良いです。